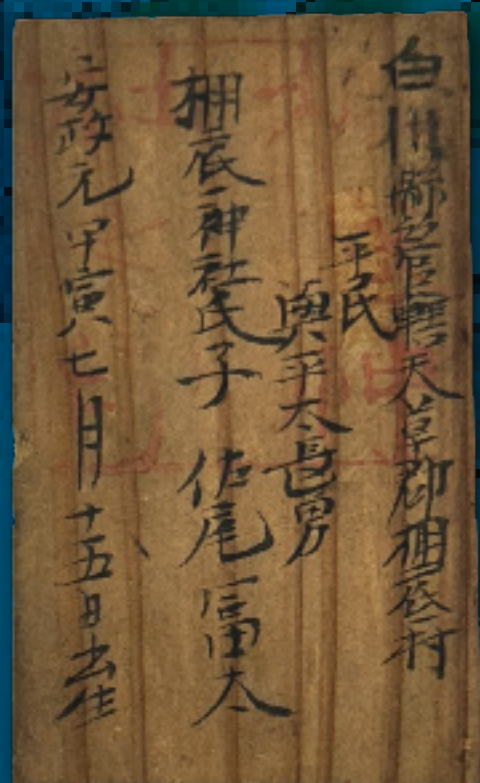
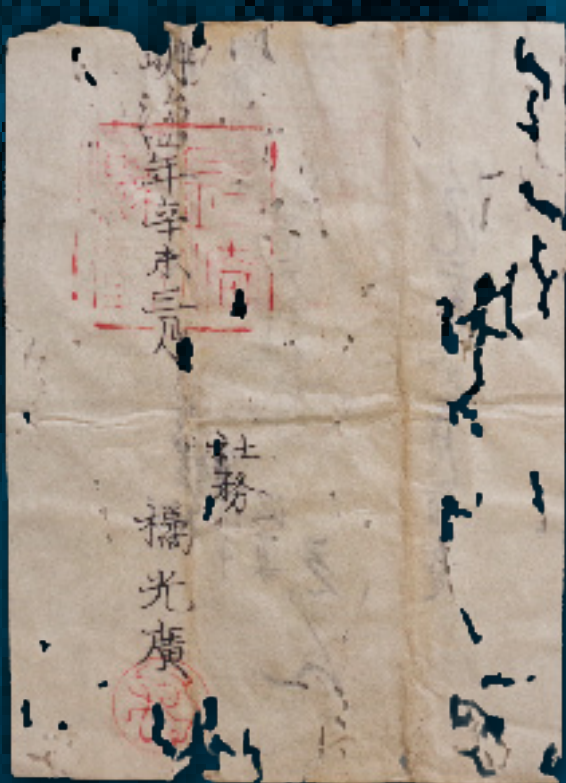


第6回連携企画

監視された信仰 見張られた心 ——踏絵から守札へ

江戸幕府のキリスト教禁教政策は、明治政府にも引き継がれ、寺請制度は氏子調へ、踏絵や宗門改帳は守札（氏子札）へとかわった。近世から近代へ至る転換期における禁教政策と潜伏キリシタンへの統制の実態に迫ります。



会 期

令和 8 (2026) 年

2/27→5/10

会 場

イコット2階歴史資料館

新発見！
“紙製”
守札公開

